



かしこく学ぶ子 やさしく助け合う子 たくましくやりぬく子 ～笑顔あふれる学校～

新型コロナウイルス感染症に係る本市の「地域の感染レベル」は、1月13日から「国レベル3：感染急増圏域」を継続したまま3月を迎えました。

本校では皆様のご協力で子どもたちの学びを止めることなく、学校を開くことができています。がまんの多い子どもたちですが、意義を理解し、よく頑張ってくれています。

保護者の皆様にも登校前の健康の確認等、様々な点でお手数をおかけしています。また、参観日をはじめお子さまの学校での様子を見ていただく機会が少なくなり大変申し訳なく思っています。

長期化し、先の見通せないことに体力的にも精神的にも疲れが溜まっていますが、子どもたちのために・・・と乙房小学校全職員、気持ちを奮い立たせているところです。

この難局を乗り越えるためには、皆様のご協力が不可欠です。今後ともご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



乙房小のリーダー6年生。卒業に向かって足跡を残し続けます。

「子どもの声を聞く会」

「子どもの声を聞く会」は、毎年、庄内地区公民館で行われていますが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで乙房小・庄内小・菓子野小3校をつないでの実施となりました。

各校の代表者の発表はそれぞれ素晴らしく、参加した5・6年生は熱心に聞いていました。



乙房小学校代表

「せんかん山 卒業記念植樹」

学校の運動場から、子どもたちがいつも見上げるせんかん山。乙房地区公民館の皆様とヤマザクラ、ヤマモモ、ヤマガキの木を6年生が、お手伝いいただきながら植えていきました。

辺りを見ると、卒業生の名が入った杭があちらこちらに立っています。兄弟の名前を見つけた子もいました。

枝打ちや下草払いもきれいにしてあり、子どもたちが植えた後、地区の皆様ですっと手入れをしてくださっていることがわかります。

せんかん山が、子どもたちをいつも見守ってくれています。



乙房インターチェンジ開通間近

都城志布志道路 横市↔乙房インターチェンジ開通の日が近づいています。

この道路を跨ぐ橋の銘板を6年生が書かせていただき、その感謝状の進呈が国土交通省宮崎河川事務所長様からありました。

書いた字がそのまま銘板になり、橋に取り付けられました。

何十年も残る物です。橋の下には開通を待っただけの都城志布志道路が伸びています。

この他にも、乙房小学校の5、6年生は、開通お祝いメッセージへの動画や記念メッセージ作成に参加させていただいています。出来上がりましたらお知らせします。



3月の主な行事

4日(金)お別れ遠足

※感染対策を十分に行います。

24日(木)卒業式

25日(金)修了式

春休み

26日(土)から4月6日(水)

まで

★ 乙房小 HP (乙房小<校長室から) でも子どもたちの様子をお知らせしています。ぜひご覧ください

